年間授業計画　新様式例

高等学校　令和6年度（1学年用）　教科　　社会　　科目　地理総合

教　科：　社会　　科　目：　地理総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　3 組

教科担当者：（1組：渡辺）　（2組：渡辺）　（3組：渡辺）　（　組：　）（　組：　）（　組：　）

使用教科書：（ 高等学校　新地理総合　帝国書院　）

教科　社会　　の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解しているとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したり，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりしている。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について，国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。

科目　地理総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取り組みなどを理解しているとともに、地図やGISなどを用いて諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技術を身につけている。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を位置や分布、場所、人間と自然環境との相互関係、相互依存作用などに着目しつつ概念などを活用し、多角的、多面的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想、考察したことを効果的に説明したり、議論したりする力を養う	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的に考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについて自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	■地図でとらえる現代世界 【知識及び技能】 地図の読図などを基に，地図や地理情報システム（GIS）の役割や有用性などについて理解している。地図やGISを用いて，情報を収集，読み取り，まとめる技能を身に付けること。 【思考力，判断力，表現力等】 地図やGISについて，目的や用途，内容，適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し，表現すること。 【学びに向かう力，人間性等】 地図やGISを活用し，社会の課題を主体的に追究，解決しようとしている。	地図を利用して、現代世界を多面的多角的にとらえる。 ・教材　教科書・地図帳 ・一人１台端末を活用し、適宜地理院地図やGoogleEarthなどを扱う。	【知識・技能】 地図の読図などを基に，地図や地理情報システム（GIS）の役割や有用性などについて理解している。地図やGISを用いて，情報を収集，読み取り，まとめる技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 地図やGISについて，目的や用途，内容，適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地図やGISを活用し，社会の課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	■結び付きを深める現代世界 【知識及び技能】 現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に，方位や時差，日本の位置と領域，国内や国家間の結び付きなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について，位置や範囲などに着目して，主題を設定し，世界的視野から見た日本の位置，国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力，人間性等】 現代世界の地域構成について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材　教科書・地図帳・資料集 ・一人１台端末の活用　地理院地図・Google Earth等を適宜利用	【知識・技能】 現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に，方位や時差，日本の位置と領域，国内や国家間の結び付きについて理解している 【思考・判断・表現】 現代世界の地域構成について，位置や範囲などに着目して，主題を設定し，世界的視野から見た日本の位置，国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代世界の地域構成について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
2学期	■生活文化の多様性と国際理解 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に，人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり，影響を与えたりして多様性をもつことや，地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について，その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材　教科書・地図帳・資料集 ・一人１台端末の活用　地理院地図・Google Earth等を適宜利用	【知識・技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に，人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり，影響を与えたりして多様性をもつことや，地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 世界の人々の生活文化について，その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して，主題を設定し，多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活文化の多様性と国際理解について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	25
	定期考査			○	○		1
	■地球的課題と国際協力 【知識及び技能】 世界各地で見られる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 世界各地で見られる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について，地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 地球的課題と国際協力について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材　教科書・地図帳・資料集 ・一人１台端末の活用　地理院地図・Google Earth等を適宜利用	【知識・技能】 世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に，地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。 【思考・判断・表現】 世界各地でみられる地球環境問題，資源・エネルギー問題，人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について，地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 地球的課題と国際協力について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3学期	自然環境と防災 【知識及び技能】 さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について，その情報を収集し，読み取り，まとめる地理的技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 地域性を踏まえた防災について，自然及び社会的条件との関わり，地域の共通点や差異，持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し，自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自然環境と防災について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材　教科書・地図帳・資料集 ・一人１台端末の活用　地理院地図・Google Earth等を適宜利用	【知識・技能】 さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について，その情報を収集し，読み取り，まとめる地理的技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 地域性を踏まえた防災について，自然及び社会的条件との関わり，地域の共通点や差異，持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し，自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 自然環境と防災について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
	■生活圏の調査と地域の展望 【知識及び技能】 生活圏の調査を基に，地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 生活圏の地理的な課題について地域の成り立ちや変容，持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し，課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察，構想し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 生活圏の調査と地域の展望について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養う。	・指導事項 ・教材　教科書・地図帳・資料集 ・一人１台端末の活用　地理院地図・Google Earth等を適宜利用	【知識・技能】 生活圏の調査を基に，地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解している。 【思考・判断・表現】 生活圏の地理的な課題について地域の成り立ちや変容，持続可能な地域づくりなどに着目して，主題を設定し，課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 生活圏の調査と地域の展望について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	○	○	○	6 合計 78